

## おわりに

○庄内3地域でボランティア活動の原点に立ち帰って、現在のボランティア活動を見直し、今後の指針を得る事ができました。

○各会場での講師の方のお話し、参加者とのコミュニケーションでは、例えば酒田市の・・・、庄内町の・・・、鶴岡市の・・・など、同じ庄内地域でもそれぞれ特徴のある、違った取り組みがあることがあらためてわかりました。

○共通して得られたことは

- ・情熱を持って推進するキーパーソンの必要性
- ・きっかけづくりやひとの輪の重要性
- ・活動が長続きするには、おもしろさが必要
- ・活動は無理をしない事が秘訣など

○庄内ブランドは、県内でも第2の都市である鶴岡市や酒田市、両市に比べると田舎の3町が混在し、平野に山や海も混在している庄内という地域性と、そこに住む人たちの暮らしぶりにも関係するのではないのでしょうか。

○今後、庄内ブランドの追求については、次回以降への課題としてこれからも取り組んでいきたいと思えます。

最後になりますが、本「庄内ぼらんていあ塾」へのご指導、ご協力いただきました関係者の皆さま方に心より感謝申し上げます。

